

町会ニュース

第47号
H28, 4, 3
(発行)
箕土路町会



定期総会開催される

町民の方々のご支援・ご協力に感謝！

- 一、二十七年年度行事報告
 - 二、同会計報告
会計監査報告
各団体監査報告
 - 三、二十八年度行事計画
 - 四、同予算
- の四案件が上程され、全会一致で承認されました。
- 昨年、新たに「自



三月二十日(日)午後二時から町会館にて平成二十七年年度町会定期総会が、出席者七十名、委任状二百三十九名をえて、開催されました。

議案として

ここに改めて総会出席者をはじめ、関係各位にお礼申し上げます。



自主防災会は町民の皆様方の防災意識の高揚と安全・安心の町づくりをより一層推進する組織です。よろしくご協力お願いします。



「主防災会」が発足し、行事計画の中において同会の事業計画も提案、承認にされました。



町会運営全般について、町会員の皆様方の昨年度以上のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



「狭山池」に続いて二件目です。

久米田池は聖武天皇が行基に命じ、七二五年から十四年かけて築造された農業用のため池です。

さらに、久米田寺は久米田池を維持管理するため七三八年行基によって創建されたと伝えられています。この故事をもとに、八木地区十一町と田治米、今木を

言葉は愛情の架け橋

街角散歩

母親が三才くらいの女の子を後部の子供席に乗せ、自転車をこぎ出そうとして、「出発しましす。」と明るく声をかけ、女の子は「お願いしましす。」とこれまた明るく応えました。

丁寧な言葉使い、明るい声、「お願いします。」

の小さな娘から母親への言葉に、私も温かい気分になりました。

心痛む親子の事件が多く報道される世相であるだけに、この短くて丁寧な会話にいたく刺激を受けてあれこれと想像を巡らせながら買い物をしていました。小さな娘さんにとって大好きなお母さん

んと買い物に行くことの楽しさ、さてさてこの母親は子供をどんな風に叱るのだろうか？乾きかけた心に慈雨のしみいるような短くもすがすがしい言葉でした。



平成二十七年十月十二日に、歴史的価値のある農業用水利施設を登録する「世界かんがい施設遺産」に、千三百年の歴史を誇る大阪府岸和田市のため池「久米田池」が選ばれました。府内では一昨年選ばれた大阪狭山市の



四月の予定

- 三日目 広報物配布
各団体顔合わせ会
- 十日目 第一回評議員会
- 十七日(日) 地車お祝い曳行



加えた十三町の地車が豊作の祈願と感謝を込めて毎年「行基まいり」として久米田寺へ地車を曳行しています。

八木祭礼関係者はこの度の久米田池世界かんがい施設遺産登録は大いに喜ぶべきことである。このため、この機会をお祝いして地車曳行を行うことにしました。

